

アードベッグ史上最高度数61.7%
伝説の“10年”がカスクストレングスで蘇る
「アードベッグ 10年 カスクストレングス」
2026年2月24日（火）より数量限定発売



MHD モエ ヘネシー ディアジオ株式会社（東京都千代田区神田神保町）が取り扱うスコットランド・アイラ島のウイスキーブランド アードベッグ（Ardbeg）は、ブランドの象徴的存在である「アードベッグ 10 年」をカスクストレングス（樽出し原酒）でボトルングした限定商品「アードベッグ 10 年 カスクストレングス」を、2026 年 2 月 24 日（木）より数量限定で発売いたします。本商品は、アードベッグ コミッティーの設立記念日＜2 月 24 日＞に合わせてリリースされる、特別な一本です。

長年にわたりアードベッグ コミッティーから寄せられてきた熱い要望に応え、ついに「アードベッグ 10 年」がカスクストレングス（樽出し原酒）で登場します。通常は加水調整を施すところ、本作ではそれを一切行わず、厳選したアメリカンオークのバーボン樽からそのままボトルング。アードベッグの持つピーティーさ、力強さ、複雑な味わいを最大限に堪能できる、そして複雑な味わいを、最も純粋な状態で堪能できる希少な限定ボトルです。今回使用された原酒の一部は、通常よりも高いアルコール度数（約 70%）で樽詰めされました。その結果、熟成の過程で樽から引き出されたフレーバーはより濃密となり、これまでのアードベッグ 10 年とは一線を画す、より深みのある味わいが実現しました。マスターブレンダーのジリアン・マクドナルドと蒸留所所長のブライオニー・マクニヴンという新たなリーダーシップのもとで生まれた本作は、ブランドの伝統と革新が融合した 1 本です。

香りは、タールや海の潮風、トフィーやスモークに包まれた甘さが感じられ、水を加えることでフェンネルや焚き火のニュアンスが立ち上がり、表情はさらに奥行きを増します。味わいは、スモークしたシナモンやピートモス、焼いたビスケットのような風味が口いっぱいに広がり、長く冷涼感のある余韻へと続きます。コミッティーリリースの中で最高度数を誇る至高の本商品をぜひご堪能ください。

■アードベッグ マスターブレンダー、ジリアン・マクドナルドのコメント

「このカスクストレングスのアードベッグ 10 年は、蒸留所のクラシックスタイルを祝福する、まさに記念碑的な存在です。ビル博士と私が、通常よりも高い度数で仕込まれたニューメイクスピリッツの樽から造り上げました。コミッティーメンバーが愛してきたすべてのフレーバーに、新たな強度が加わっています。ボトルを手にした幸運な方は、トフィーやタール、フェンネルや潮風といった香り、そしてピートモス、モルト、燻製シナモンを思わせる甘く煤けた味わいが、忘れがたい一杯として広がるのを感じるでしょう。コミッティーに乾杯（スランジヴァ）！」

■蒸留所所長 ブライオニー・マクニヴンのコメント

「アードベッグ 10 年 カスクストレングスは、史上最も待ち望まれていたアードベッグのひとつと言っても過言ではありません。ついにコミッティーと分かち合えることを心から嬉しく思います。ウッドスモーク、柑橘の甘さ、そして塩味が完璧なバランスで調和した、見事な一杯です。」



(左) ジリアン・マクドナルド アードベッグ マスターブレンダー
(右) ブライオニー・マクニヴン 蒸留所所長



ビル・ラムズデン博士（最高蒸留・製造責任者）

商品概要

「アードベッグ 10 年 カスクストレングス」

通常より高いアルコール度数で樽詰めされた原酒と、20 年以上にわたるファンの声がひとつとなって生まれたこの 1 本は、アードベッグの伝統と技術の粋が融合した、唯一無二の味わいを体現。

- ・ 容量 : 700ml
- ・ アルコール度 : 61.7%
- ・ 熟成樽 : アメリカンオーク・バーボン樽
- ・ 希望小売価格 : 14,300 円（税込み）
- ・ 発売日 : 2026 年 2 月 24 日（火）
- ・ 発売先 : アードベッグ コミッティーストア限定発売
- ・ サイト URL : <https://www.ardbegjp.com/products/ardbeg-10y-cask-strength>



テイastingノート

色合い：淡いゴールド

香り : 香り高く、重厚でスモーキーかつスパイシーな印象。クリーミーなトフィーに、タールやコーヒーかす、潮風を思わせるニュアンスが重なり、奥行きのあるアロマが広がる。水を加えることで、バニラやライムの軽やかさが立ち上がり、フェネルや焚き火の残り火のような、アードベッグらしい香りがより際立つ。

味わい : 力強く、厚みのある口当たり。燻製シナモンやスパイスを思わせる甘みが広がり、続いて煤やタール、ピートモス、薪の煙といった濃密なスモークが押し寄せる。背景には、モルト由来のやさしい甘みやビスケットのような風味が感じられ、全体に調和をもたらしている。

余韻 : メントールのような清涼感があり、ユーカリを思わせる爽やかな余韻が長く続く。



アードベッグ コミッティー

2000年には熱心なファンの手によって「アードベッグ コミッティー」が誕生しました。現在では140カ国以上、20万人を超えるメンバーが参加し、蒸留所からの最新情報や限定ボトルを受け取ることができます。入会は無料で、20歳以上であればどなたでも参加可能です。

コミッティーメンバーの登録はこちら：<https://www.ardbegjp.com/account/register>

アードベッグ

1815年にアイラ島で誕生したアードベッグは、世界で最もピーティーでスモーキーと評される究極のシングルモルトです。その強烈なスモークと繊細な甘みの両立は「ピーティー・パラドックス」と呼ばれ、世界中のファンを魅了してきました。今日では数々の国際的な賞を受賞し、“アードベギャン”と呼ばれる熱狂的なファンに支えられるカルト的存在です。

